

令和３年６月臨時会 提案説明要旨

（はじめに）

関西広域連合議会令和３年６月臨時会の開会に当たり、議員の皆様にご敬意と感謝を申し上げます。

はじめに、新型コロナウイルス感染症により亡くなられた方々に哀悼の意を表するとともに、療養中の方々の１日も早い回復をお祈り申し上げます。併せて、医療従事者をはじめ関係の皆様の御尽力にご敬意と感謝を申し上げます。

関西広域連合としましては、今後も、感染症対策や経済・社会生活再建に構成府県市とともに取り組んでまいりますので、議員の皆様におかれましては、引き続き御指導、御協力いただきますようお願いいたします。

それでは、提案理由の説明に先立ち、２月定例会以降の主な取組について御報告します。

（新型コロナウイルス感染症への対応）

第１は、新型コロナウイルス感染症への対応です。

関西圏域における新型コロナウイルス感染者数は、４月２３日に、京都府、大阪府及び兵庫県に緊急事態宣言が発出されて以降、府県市民の皆様のご多大な御協力により、現在、減少傾向にあります。しかし、医療提供体制は依然として厳しい状況が続く、緊急事態宣言が２０日に解除されたものの、まん延防止等重点措置が適用されています。

関西広域連合では、これまでの取組のさらなる強化が必要であると考え、医療専門人材や資器材の広域的な融通に加え、患者受け入れの広域調整において、より機動的に対応することを申し合わせるなど、構成府県市の連携を強化しました。

こうしたなか、ワクチンの職域接種が開始されました。関西広域連合としても、職域接種の円滑かつ迅速な実施を積極的に推進することとし、必要な対策について国に対し緊急提言を行うとともに、企業や大学の皆様にご協力をお願いする緊急メッセージを発出しました。

さらに、本日開催した広域連合委員会では、府県市民と事業者の皆様へ、府県域を越えた往来自粛や、ワクチン接種への参加と協力を呼びかける「関西・感染リバウンド阻止徹底宣言」を決定したところです。

今後も、住民の皆様のご生命、安心を守るため、構成府県市が連携し、次なる脅威「デルタ株」（インド型変異株）の拡大阻止やワクチン接種のさらなる加速に全力で取り組みます。

（広域防災の取組）

第2は、広域防災の取組です。

今年度は、新型コロナウイルス感染症を踏まえた取組として、「関西防災・減災プラン」の「総則編、地震・津波災害対策編」をはじめ、各編において感染症との複合災害への対応を踏まえた改訂を進めるほか、避難所の運営研修を実施します。

また、関西広域応援訓練では、近畿2府7県合同防災訓練と連携し、民間事業者との協定も踏まえ、応援・受援体制を確認する訓練を行うほか、情報収集をはじめとした先遣隊業務の実施・確認訓練も行い、大規模広域災害時発生時の広域連合、構成団体の対応能力の向上を図ります。

（広域観光・文化の振興）

第3は、広域観光・文化振興の取組です。

関西広域連合と近畿運輸局が、共同で制作した観光のプロモーション動画が、本年3月に日本国際観光映像祭の日本部門・旅ムービー部門で最優秀作品賞を受賞しました。現在、関西広域連合公式YouTubeで多数の視聴回数を獲得するなど、海外で好評を得ています。今後も、こうしたコンテンツを活用し、コロナ収束後のインバウンド回復及び関西の多彩な文化の元気回復に向けて取り組みます。

また、現行の関西観光・文化振興計画が今年度で終了となるため、文化庁の関西移転や大阪・関西万博のほか、新型コロナウイルスの影響など社会経済情勢等の変化を踏まえて新たな計画の策定を進めています。

（「ワールドマスタースゲームズ2021関西」の開催支援）

第4は、ワールドマスタースゲームズ2021 関西の開催支援です。

組織委員会において、大会開催一年前にあたる5月13日から参加者のエントリーが再開されました。

関西広域連合では、大会開会月である5月を「関西スポーツ月間」と定め、各府県市の庁舎等において大会PRに取り組んでいます。

今後も、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら、大会の機運醸成に努め、東京オリンピック・パラリンピックに続く世界大会の開催に向け支援します。

（エネルギー政策の推進）

第5はエネルギー政策の推進です。

国が宣言した「2050年カーボンニュートラル」の実現に向けては、水素などの新たなエネルギーが注目されています。

関西広域連合においては、令和3年2月に、事業者や試験研究機関、支援機関、構成府県市による「関西水素サプライチェーン構想実現プラットフォーム」を設置し、44の事業者等に参加いただいています。

引き続き参加者を募るとともに、具体的なテーマでの意見交換を行い、関西圏における水素の取組について相互理解、交流、連携を促進します。

（2025年大阪・関西万博）

第6は、2025年大阪・関西万博の取組です。

昨年12月、B I E（博覧会国際事務局）総会において2025年大阪・関西万博の登録申請が承認されるとともに、基本計画が策定されるなど、開催に向け着実に準備が進んでいます。関西広域連合としても、日本国際博覧会協会と連携し、本年10月から開催されるドバイ国際博覧会において、日本館における関西の魅力発信や大阪・関西万博のPR活動等の取組を予定しています。

あわせて、大阪・関西万博の効果を関西全体に波及できるよう、万博会場へのパビリオン出展の検討など、着実に準備を進めます。

（提出議案の説明）

これより、提出した議案について説明します。

第8号議案「監査委員の選任について同意を求める件」です。監査委員については、広域連合議会議員選出の1名が辞職により欠員となったことから、選任について同意を求めるものです。

（おわりに）

以上で提出した議案の説明といたします。議員の皆様におかれましては、よろしく御審議をいただきますようお願いいたします。